| | |
|---|---|
| 事例No. | 1807 |
| 公表年度 | R4 |
| 団体の属性 | 町村 |
| 団体名 | 佐賀県上峰町 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 公営企業 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・下水道事業<br>・新たな政策手法の確立・活用<br>・（行政改革）業務の効率化 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 包括委託 |

事例内容・タイトル

農業集落排水施設維持管理の包括的民間委託

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

# 【佐賀県上峰町】
# 農業集落排水施設維持管理の包括的民間委託

**包括委託** **下水道事業**

佐賀県上峰町建設課

## ● 取組の概要

農業集落排水施設の維持管理に係る業務の経費の削減のため、包括的民間委託を行った。

**◆総事業費**　維持管理業務包括的委託料108,121千円（平成23年度決算）

**◆背景**

- 佐賀県上峰町の汚水の集合処理は、農業集落排水事業で実施しており、平成22年度当時では７処理施設中６処理区が供用開始から約10年以上経過していた。
- 多くの汚水処理施設・管路施設において、機器類の老朽化などが進んでおり、修繕・更新に係る経費が増加し、一般会計からの繰出しが発生していた。
- この課題を解決するため、それまで施設管理に係る業務のみを委託していたが、維持管理受託業者へ運営的側面を含めた業務管理について、効率的に民間活用することとし、包括的民間委託の導入を検討した。

**◆具体的内容**

- 施設管理と業務管理について、維持管理受託業者と協議を重ね、包括的民間委託の方針を決定した。

**◆効果**

- 複数の業務を集約して委託することにより、維持管理に要する経費が削減（平成22年度→23年度　▲約13,000千円）された。
- 複数年契約としたことで翌年度以降の支出見込が可能となり、修繕等の予算を確保しやすくなった。

## ● 取組のポイント

- 包括的民間委託とした業務については、支出相手方が特定される光熱水費や電話料やこれまで同一受託業者と別途契約を行っていた汚泥汲取料を加えることとし、競争入札などにより業者選定等を行ってきた従前の業務については、引き続き町で個別に委託することとした。
- 複数年契約としたことで受託業者において計画的な人員配置や安定した運用などのメリットもあったのではないかと推測される。

## ● 公営企業情報

- 行政区域内人口　9,711人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　12.8km$^2$（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　9,584人（令和3年度決算）

維持管理に係る業務分担
（支出区分）

受託事業者

- 光熱水費、電話料、汚泥汲取料
- 施設維持管理料（人件費、消耗品等）

町

- 修繕料、水質検査手数料
- 電気工作物保安管理委託料
- 消防用設備点検委託料

## ● 取組のスケジュール

- 平成22年度に検討を開始。
- 平成23年度に包括的民間委託の契約締結。

## ● 今後の展望

- 今後、安定した事業運営を可能とするため、予防保全型の維持修繕等を目指す。
- 電気料金の高騰や自然災害の頻発化など予測できない事案の取扱いについて、引き続き協議を行う予定である。